

姉妹都市宮城県角田市と

防災の相互応援に関する協定を締結

新たな一歩を踏み出す

姉妹都市の宮城県角田市と栗山町が8月22日、栗山町役場において『大規模災害時における相互応援に関する協定』を締結しました。この協定は大規模災害が発生した際、被害の軽減や住民の生活を守るための応援を互いが迅速に行えるようにしたもので、復旧・復興に向けた職員の派遣や、食料・物資・資機材の提供、被災者の受け入れなどが盛り込まれています。調印式では椿原紀昭町長が「この協定は両市町の住民の安全・安心に大きな意味を持つ。角田市の防災対策を学びながら両市町の絆を強めていきたい」と述べ、大友喜助角田市長は「両市町で長年培われてきた絆をより一層強く、より確かなものにしていきたい。いつ来るかわからない災害から住民の生命・財産を守ることは、行政の大切な役割。栗山町と密接な連携をとって対応していきたい」と述べました。

協定の締結を記念して

協定を締結したことを記念して、同日、カルチャープラザ「Eki」で『くりやま防災講演会』を開催し、町民など約200人が参加しました。

講師の大友喜助角田市長が、角田市における東日本大震災の復興への道のりと題し講演。震災当時を振り返り、電気、電話、水道などのライフラインがながく寸断されたことや、原子力発電所からの放射線問題などで2重3重の苦しみがあったと来場者に伝えました。大友市長は「震災を経験して行政の限界が見えなかった。震災を乗り越えるためには、自分たちの地域をまとめていくという住民の取り組みが必要です」と呼びかけました。



いざというときの備えに

日時 9月8日 8:00～12:00 終了予定
場所 栗山小学校グラウンド（中央3）

総合防災訓練を実施

中央地域まちづくり協議会、中央南まちづくり協議会、松風中央地域まちづくり協議会の地域を対象とした総合防災訓練を実施します。

この訓練は消防署、警察、病院などの防災関係機関との協働による各種災害を想定したものです。

災害が起きたときに落ち着いて行動するためには、防災訓練に参加するなど経験と知識を広げることが必要です。災害体験コーナーや展示見学コーナーは対象地域以外の方であっても、どなたでも参加・見学いただけます。

いつ発生するかわからない災害から、皆さん自身やご家族の生命、大切な財産を守るため、また、「いざ」というときのために、防災訓練に参加しましょう。

◎訓練内容
住民避難訓練、火災消火・救出訓練、救護訓練、ドクターヘリ搬送訓練など

体験・見学コーナー
どなたでも体験・見学いただけます。

◎災害体験コーナー
煙体験、災害伝言ダイヤル体験

◎展示見学コーナー

防災グッズ展示、火災報知機展示、自衛隊車両および東日本大震災活動パネル展示、消防署はしご車見学、ドクターヘリ見学など
※自家用車でお越しの方は役場駐車場をご利用ください。

防災訓練のため 緊急速報メールを 試験配信します

町では地震や大雨などによる災害が発生した時に、災害・避難情報を町民の皆さんに、携帯電話でお知らせする緊急速報メールサービスを利用しています。今回の総合防災訓練において、避難情報伝達広報訓練として試験配信をします。試験配信は、町内全域にある緊急速報メール対応携帯電話のすべてに情報が配信されます。実際の避難情報とお間違えのないようにご注意ください。

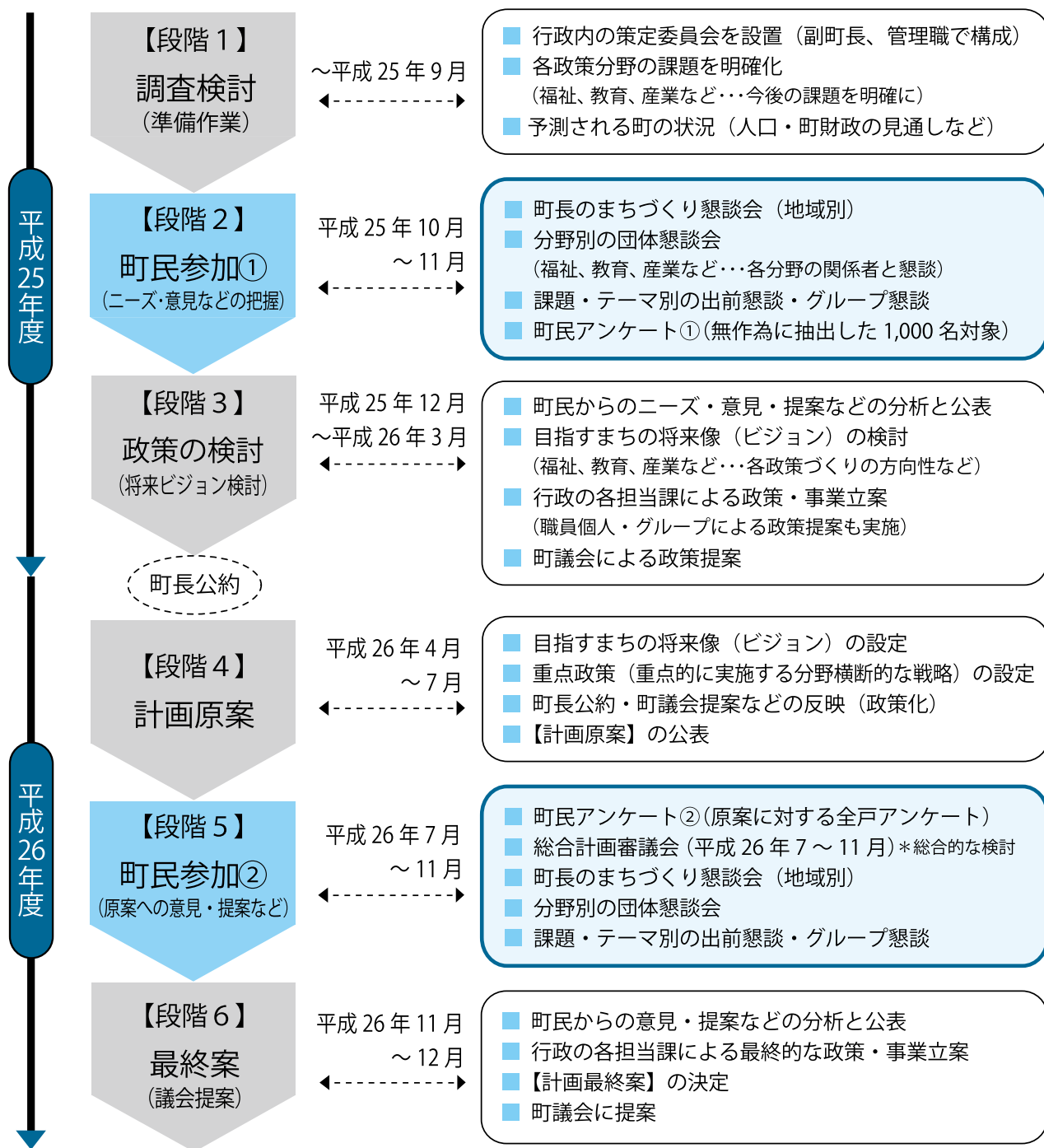
<試験配信の内容>

日時 9月8日 8:00ごろ

【訓練】栗山町避難勧告発令。これは【訓練】です。
こちらは、栗山町役場です。本日、7時45分に栗山町全域に震度6の地震が発生しました。町災害対策本部より、中央地区全域、松風、桜丘および富士の一部地域に対し避難勧告が発令されました。発令された地域の皆さんは栗山小学校グラウンドへ避難してください。これは【訓練】です。



● 今後の計画づくりの流れ（2ヵ年度）



◆ 課題・テーマ別のグループ懇談を実施

小規模・出前方式を基本に、皆様のご意見を伺います。

今回の計画づくりにおいては、従来より地域巡回で実施している「まちづくり懇談会」やアンケート調査、各分野の団体懇談会（代表者）のほか、新たな手法として小規模・出前方式のグループ懇談を実施します。

地域のコミュニティ活動に関すること、子育ての支援、高齢者の健康づくりなど…、個別・具体的な課題・テーマごとに、関心が高いと思われる世代や、関係するグループ・団体の皆さんと、行政の担当者が直接対話し、ご意見などを聴き取り組みを進めて行きます。



どうする？ 10年後の栗山町

栗山町第6次総合計画をつくります。

平成27～34年度（8年間）のまちづくりの方針を決める【町の最上位計画】



総合計画とは？

町では、現行の第5次総合計画が平成26年度で終了することから、今年度から、新たな計画づくりに着手していきます。次期計画は、平成27年度～34年度までの8年間の計画となります。

総合計画は、まちの目指すべき将来像（ビジョン）を定め、福祉・教育・産業振興・住環境づくりなど、その期間中（8年間）に町が進める全ての政策の根拠となる重要な計画です。町による毎年度の事業立案や予算の編成は、総合計画に基づき行われます。

なぜ必要か？

国立社会保障・人口問題研究所の公表データに基づく予測では、次期計画の最終年度である平成34年度の栗山町の人口は、1万1100人程まで減少し、高齢化率は41%を超えるとされています。また、人口構成も、65歳以上の人数がほぼ変わらないのに対し、65歳未満は16%程度減少するという見込みとなります。

大きく変わる社会環境に適切に対応

どのような計画に？

し、必要な対策を講じていくためには、中長期的なビジョンや方針を持つて総合的にまちづくりを進めて行かなければなりません。また、限られた町の財源を効率的かつ効果的に使い、成果を高めていくためには、計画的なまちづくりが必要となります。

次ページに掲載のとおり、町では今後、多様な方法で、町民の皆さんのご意見やご提案などを聴く機会を設けて、町民の声を反映した計画づくりを目指しています。

また、町民の皆さんが、まちの将来ビジョンや、町が進める政策の内容を理解できるように、簡素で分かりやすい計画書を作成します。

さらには、計画期間中に、重点的に実施する政策（重点政策）を明確化し、行政の分野横断的な実行体制をつくるなど、個性的なまちづくりを目指す計画とします。

● 総合計画の構成・期間など

平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 平成33年度 平成34年度

【基本構想（8年）】 まちの目指すべき将来像（ビジョン）、政策の基本方針などを定める。

【基本計画】 福祉・教育・産業など各政策分野の具体的な方針・事業や、重点政策を定める。

前期実施計画（4年）

後期に向けた将来展望

＊4年の町長任期に合わせた見直し

中間見直し
(町長公約等の反映)

後期実施計画（4年）

生活と環境

安全・安心な町を目指して

【問い合わせ】町環境生活課
環境生活グループ ☎ 7510

秋の全国交通安全運動

道内の交通事故死者数は、88人（8月13日現在）と前年より9人減少していますが、7月の交通事故死者数は17人で、前年より8人増加しています。

今年の交通事故死者数の主な特徴は、正面衝突がもっとも多く、前方不注意やハンドル・ブレーキの操作ミスが原因と考えられます。また、これからの時期は夕暮れから日没までの時間が急激に早まります。歩行者・自転車利用者は、



は、反射材用品などの着用や自転車前照灯の点灯を徹底しましょう。

■期間

9月21日（土）～30日（月）

■年間スローガン

ストップ・ザ・交通事故

めざせ 安全で安心な北海道

■運動の重点

○日没時間が早まることによる夕暮れ時の高齢歩行者、自転車の事故防止をはじめ、以下の活動を推進します。

・全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用

・夕暮れ時の早め点灯の強化によるデイルイトの推進

・飲酒運転の根絶

交通安全祈願パークゴルフ大会

平成21年7月13日に尊い3名の命を奪った飲酒運転による死亡事故。当時、栗山町パークゴルフ協会の会員がこの事故に巻き込まれ、尊い命を失

いました。このような悲惨な事故が二度と起こらないことを祈願するパークゴルフ大会が開催され、本年度5回目となります。

参加者全員に交通安全祈願のお守りを渡し、飲酒運転根絶はもちろん、交通安全の協力を呼びかける大会です。大勢の皆さんのご参加をお待ちしております。

■開催日時
9月13日（金） 午前9時～

■開催場所
栗山ダムパークゴルフ場

■参加料
1人 1000円（当日受付で徴収いたします）

■競技方法
36ホールストロークプレー（ハンディキャップなし）

■申込期限
9月6日（金）※期日厳守

■主催
くりやま駅前通り商店街協同組合

■申込み・問い合わせ
まちの駅栗山プラザ ☎ 5515
クリーンセンター ☎ 3200

消防署からのお知らせ

9月9日は「救急の日」

9月8日から14日の1週間が「救急医療週間」です。

9月9日の「救急の日」および「救急医療週間」は、救急医療および救急業務について、皆さんに理解と認識を深めていただき、救急医療関係者の意識高揚を図るために定められました。

あなたに救える命 AEDで命を救う！

病気や、けがはいつ起こるかわかりません。家族や身近な人が突然目の前で倒れた時、救命処置を適切に行うことができれば救える命があります。

大切な命を救うためにAEDの使用方法、心肺蘇生法を学びましょう！

◆日時

9月8日（日） 午後1時～3時

◆場所

ホテルパラダイスヒルズ

◆内容

救急隊によるAED（自動体外式除細動器）の取り扱い、

心肺蘇生法、応急処置などの講習

レンタルAED

消防署では、町内会行事や各種スポーツ大会、イベントなどの開催時に発生した心肺停止傷病者の救命活動に備えるためAEDの貸出しを行っています。

◆申請方法

申請書（消防署備付）に必要事項記入のうえ、消防署まで提出して下さい。

◆申込先・問い合わせ

南空知消防組合消防署生活安全課

☎ 0150



感謝状受賞おめでとうございます

地域貢献事業感謝状



株式会社 岩崎建設工業（継立）

町は、継立の株式会社岩崎建設工業（黒沼清光代表取締役）に地域貢献事業感謝状を贈りました。継立市街の町道継北通りは、排水が悪く、冬期間の凍上などにより舗装が痛んでいましたが、無償で改良工事を実施していただきました。花田正博副町長から「本来、町が行うべき事業を実施していただきありがとうございます。地域事情をよく知る地元の会社にきめ細かい整備をしていただき本当に助かりました」とお礼を述べ、感謝状を手渡しました。

警察協力功労者等表彰



木内 勲雄さん（継立）

栗山地区防犯協会幹事長の木内勲雄さんが、警察協力功労者等表彰を受賞されました。木内さんは、長年にわたり栗山地区防犯協会、防犯関係団体の育成と地域における防犯意識の普及高揚に努められたことが評価され、札幌方面本部長表彰の生活安全部門で受賞されました。木内さんは「この地区は、道内でも犯罪は少ない方ですが、高齢者が巧妙な手口の犯罪被害にあう事例があります。関係機関と協力して犯罪をなくしたい」と話していました。

こんにちは！

私たち 栗山青年会議所です。

20

3町の子どもたちが新たな「つながり」を発見！

こんにちは、一般社団法人栗山青年会議所の石田尚久です。



栗山青年会議所が長年実施しております青少年育成事業サマーカーンプ。今年は7月27日、28日に実施いたしました。

今回のテーマは、子どもたちが普段あまり感じることの出来ない地域社会の存在との関わり合いを体感してもらい、家庭や学校以外の人たちとの「つながり」を深めてもらおうと企画しました。今年のサマーカーンプで子どもたちには、それぞれの住んでいるまちを越えた「つながり」を持つてもらうために栗山と近隣2町の小学生を対象に募集したところ由仁10人、長沼12人、栗山25人と定員枠を大幅に超える47人もの参加を頂きました。

今年のサマーカーンプのようす



元気が一番!

【問い合わせ】
町地域医療・保健対策室
☎ 73-2256

大切な命を守ろう!

9月10日は
世界自殺予防デー

世界自殺予防デーにちなんで9月10日～16日の1週間を「自殺予防週間」と定めています。

自殺を選択するに至った人の90%以上は何らかのこころの病気を抱えている可能性が認められています。

自殺やこころの病気について正しく知っておきましょう

○こんな症状や行動はありませんか?

人はだれでも、ストレスや悩みを抱えながら生きています。ときには気分が落ち込んだり、イライラしたりすることもありますが、そんなとき、ゆっくり休養をとったり、好きなことをすることでリフレッシュしたりできれば心配ありません。でも、不調が長く続いたり、次第に症状が悪化したりする場合には、こころの病気を疑う必要があります。

★こころの問題

- 気持ちの浮き沈みがある
- 憂うつな気分が続く
- 不安で落ち着かない
- ものごとに集中できない
- イライラする
- 何もやる気がしない
- 気持ちが終始張りつめている
- 何をしても楽しくない

★からだの問題

- 食欲がない
- 頭痛・めまい・肩こりなどに悩んでいる
- 下痢や便秘が続いている
- よく眠れない
- 寝ても疲れがとれない
- 胸がドキドキする

★行動の問題

- 人に会いたくない
- 仕事や家事がはかどらない
- 遅刻・早退・欠勤が増えた
- 気晴らし食いをしてしまう
- 飲酒量が増えた
- 身なりにかまわなくなった

○家族や周囲の支えが大切な命を守ります

自殺を考えている人は、助けを求めている場合も多く、さまざまなサインを発しています。家族や周囲の人は、まずはそのサインに気づき、声をかけ、悩みを打ち明けるきっかけを作つてあげることが大切です。また、必要に応じて医療機関への受診を促すことで、

適切な治療を受けることができます。

このように、こころの病気に苦しむ人の自殺を未然に防ぐためにも、家族や周囲の支えが不可欠なのです。

○気になることがあったら、まずは相談してください!

- ◆ 町地域医療・保健対策室 保健師
☎ 2256 (直通)
- ◆ 岩見沢保健所 精神保健福祉係
☎ 0126 (20) 0121 (直通)
- ◆ 精神保健福祉センターこころの電話相談
☎ 0570 (064) 556
- ◆ 北海道のちの電話 (24時間対応)
☎ 011 (231) 4343

こころの体温計で

ストレス度・落ち込み度をチェック!

携帯・スマートフォン・パソコンから簡単にアクセスできて、ご家族や、ご自身のこころの健康状態をセルフチェックできます。

栗山町で導入した6月から7月末までの2カ月間で、町民の方から延べ12,689件のアクセスをいただいています。下記によりアクセスして、皆さんも、ぜひ、健康状態のチェックをしてみてください。

こころの体温計

▼パソコンはこちらでご利用いただけます。
<https://fishbowlindex.jp/kuriyama/>

こちらから携帯電話でご利用いただけます。

こころの体温計 (本人モード)

ご本人の健康状態や人間関係、住環境などのストレス度や落ち込み度が、水槽の中で泳ぐ金魚、猫などの絵になって表示されます。

家族モード

あなたの大切な方の心の健康状態が分かります。

赤ちゃんママモード

産後の不安な心の健康状態が分かります。

アルコールチェックモード

飲酒が心にもどのような影響を与えているのか分かります。

ストレス対処タイプテスト

あなたのストレス解消法はどのタイプ?

※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。

救急医療の適切な利用を!

救急医療機関は、休日や夜間における緊急処置が必要な患者さんに治療を行うための医療機関ですが、通常の診療時間帯と違い、医療スタッフが少ないことなどから、限られた検査や治療しか行うことができません。日中から症状のある方や家庭での応急処置で様子を見られるような軽い症状の方は、できるだけ通常の診療時間帯に受診するよう心がけてください。緊急性のある患者さんが速やかに治療を受けられるよう、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

健康のコラム



にしみ 西見 寿博
にしみこどもクリニック院長

予防接種は
子どもたちへの贈り物

ワクチン最近の動向と栗山町の取組

この数年、予防接種の内容が大きく変わりました。MMR(麻疹、風疹、おたふくかぜ)ワクチン接種に伴う無菌性髄膜炎の多発以来、ワクチン開発は止まり、世界の流れから20年は遅れていると言われてきました。現在はインフルエンザb型菌、肺炎球菌、ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチン、ロタウイルスワクチンが新たに加わり、ポリオワクチンが生ワクチンから不活化ワクチン、さらに従来の3種混合に加えられて4種混合ワクチンへと、ようやく世界レベルに達しようとしています。また多くのワクチンが公費助成の対象となり、病気を起こさない予防医療への道が広がり始めてい

ます。今回はそれぞれのワクチンの接種方法や、栗山町の取り組みなどを数回に分けて述べたいと思います。

◆インフルエンザb型菌(Hib)ワクチン

Hibは肺炎球菌と並んで乳幼児における細菌性髄膜炎の2大起炎菌です。ワクチン接種が始まってHibや肺炎球菌によって起こる髄膜炎や関節炎の発症数が全国的に減少している事が厚生労働省研究班の報告で明確になって来ました。Hibの全患者数は平成20年～平成22年は10万人あたり12・8人でしたが、平成23年では6.3人、平成24年では1.5人で減少しています。予防効果は明確に出てきており今後も接種率を高いまま維持する必要があります。

接種方法は接種を開始する時期によって異なります。標準型は2カ月から7カ月までに接種開始した児で、基礎免疫として約1カ月の間隔で3回接種、その後の追加接種は基礎の3回目接種終了後7カ月から13カ月の間に行います。7カ月から12カ月未満で接種

インフルエンザb型菌(Hib) ワクチン

月齢/年齢	1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月	10カ月	11カ月	12カ月	1.5歳	2歳	3歳	4歳	5歳
2～7カ月未満(標準型)																	
7～12カ月未満																	
1～5歳未満																	

肺炎球菌(PCV7) ワクチン

月齢/年齢	1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月	10カ月	11カ月	12カ月	1.5歳	2歳	3歳	4歳	5歳
2～7カ月未満(標準型)																	
7～12カ月未満																	
1～2歳未満																	
2～5歳未満																	

◆肺炎球菌(PCV7) ワクチン

PCV7ワクチンは肺炎球菌7種に対するワクチンです。Hibワクチン同様、このワクチンが開始されてから肺炎球菌による髄膜炎や重症肺炎が減少しています。しかし肺炎球菌は中耳炎や副鼻腔炎の起炎菌でもあり、年長児でも罹患する可能性があるため接種期間は9歳までと長くとられています。このワクチンの接種方法は今のところ変わりありません。図に示したように標準型は生後2カ月から7カ月までに開始した児で、基礎免疫として1歳までの間に約1カ月の間隔で3回受け、1歳過ぎて追加接種を受けます。接種開始が異なると、接種回数なども異なりますので、図を参考にしてください。

栗山町ではHib同様5歳未満までを公費助成としており5歳を越えた場合は自己負担となります。

今年の6月に肺炎球菌13種に効果のあるワクチン(PCV13)が認可されましたが、実際に医療現場に供給される時期はまだはっきりしていません。これからインフルエンザの流行を迎える季節に向かいますし、いつ肺炎球菌に感染するかも判りませんので現在該当するお子さん方は早めに接種されるようお願いいたします。

※次回は栗山町での取り組みなどについてお知らせします。

まちの駅 栗夢プラザ 9月のイベント

小学生の夏休み作品展

期間／9月3日(火)～15日(日)
かわいらしいもの、あっと驚くもの、
小学生の力作揃いです。

消費者協会パネル展

期間／9月16日(月)～23日(月)
今こそ日本食を見直そう!・・・やっぱ
和食が一番・・・

てってって広場

親子一緒に簡単な物づくりをしてみま
せんか?

日時／9月3日(火)、17日(火) 10:30～
3日・・・あかちゃん広場～絵本の紹介
17日・・・せいさく広場～2～3歳児

秋まつり 栗夢プラザ催し物

期間／9月24日(火)～26日(木)
栗山町の特産品や、おでん・ビール・
ジュースなどを販売します。また、
北のうさぎの生ひやむぎの試食販売
や、昨年に引き続き、札幌の人気ラ
ーメン店羅妃焚が出店。ぜひお越し
ください。

大好評!手打ちそば

9月は6日・13日・20日・27日です。
10月5日(木)は『新そばまつり』
11:00～15:00

街かど介護相談

日時／第2・4金曜日 11:00～13:00

【ホール・会議室ご利用のご案内】
サークルや各種団体など、商品の展示
会などご利用をお待ちしております。
まずはお気軽にご相談ください!!

【問い合わせ】まちの駅「栗夢プラザ」

☎ 73-5515・FAX 73-5535
ホームページ
<http://www.kurimu-plaza.com/>
開館時間 平日 9:30～17:30
休日 10:00～17:00

2013 栗山公園だより 9月号 vol.66

なかよし動物園の

『ヤギ』の名前が決まりました!

オス「りく」
メス「モモ」

30件の応募の中から、オスとメスの双
子のヤギの名前が決まりました!みんな、
なかよし動物園に会いにきてね♪



9月のイベント

栗山公園ヨーヨーつり大会



料金：1回50円
期間：9月26日(木)まで
場所：栗山公園案内所

ヨーヨーを上手につった人にはパクパ
クタイムセット(水鳥・うさぎポニー
えさやり無料券)をプレゼント!

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 たかはしダリア

最新情報を簡単アクセス
<http://t-daria.com/parktop>



※QRコードは「株式会社デンソーウェア」の登録商標です。

こんにちは!

消費生活 相談室

です

ご相談は南空知消費生活相談室へ

毎週 月・木曜日	勤労者福祉センター 13:00～16:00
毎月 第2・4水曜日	いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」 13:00～15:00

町内で多発している「点検商法」に注意!

「無料で点検する」と訪れ、排水管の清掃や必要のない工事など
をして高額な料金を請求する悪質な「点検商法」が増えています。

■相談事例

事業者が突然、家を訪れ排水管の清掃を勧めてきた。家族に相談
する間もなく作業が行われ2万円を請求された。後日、再び同じ
事業者が訪れ「排水管を清掃した際に床下を点検したがカビが生
えていた。すぐに工事をすると費用は安くすむ」と言われた。

■消費者へのアドバイス

必要のない工事などを勧めている場合があるので、信頼でき
る事業者に見てもらい、工事を依頼するときは複数から見積
もりを取って決めましょう。工事が完了して支払いを済ませ
た後でも契約の内容や勧誘方法に問題があれば解約できる場
合がありますので、南空知消費生活相談室に相談ください。

【問い合わせ】栗山消費者協会 ☎ 72-3581

親子で楽しむ図書館
図書館を活用しよう

子育てやママ友などの人間関係で
悩んだことはありませんか?
そんな時、図書館でその解決法を
見つけましょう。図書館には役立つ
情報や図書がいっぱい詰まっていま
す。

まずは図書館へGO!

図書館の魅力はなんといっても無
料で本を借りられるところ。まずは
本を借りてみましょう。

- 一度に何冊でも借りてOK!
- 電話・パソコンで本を予約で
きます。
- 予約が入ってなければ貸出期
間の延長が5回までOK!
- 図書館になくて読みたい本が
あればリクエストOK!
- 図書館が空いてない時でも
ブックポストでラクラク返却!

赤ちゃんと子どもたちも
図書館では、赤ちゃんと子どもた
ちに、本に親しんでもらうため、い
ろいろな事業や催しをしています。
ぜひ図書館に遊びに来てください。

■木曜おはなし会

- ◆毎週木曜日 午前11時～
- ◆図書館幼児コーナー
- ◆無料

図書館では
小さなお子さ
んを対象に司
書が「絵本の
読み聞かせ」
をしています。
0歳の赤ちゃ
んも大歓迎です。目で見て声で聞く
楽しいおはなし会に気軽に参加して
ください。楽しいひとときを図書館
で!



赤ちゃんから
はじめよう



絵本を2冊プレゼント

■ブックスタート

赤ちゃんの6カ月健康診断のとき
に、絵本を2冊プレゼントしていま
す。人気の絵本「しろくまちゃん」の
ホットケーキ」のほかに、保護者の
方が赤ちゃんに語りかけられるよう
な絵本を自分で選ぶことができます。

■おはなしおもちゃばこ

- ◆毎月第1土曜日 午前11時～
- ◆図書館視聴覚室
- ◆無料

おはなしボランティア栗の子によ
る絵本の読み聞かせです。読み聞か
せのほかに、手あそび、工作など
をしています。子どもたちに大人気
です。



写真は昨年の人形劇の様子
(クレヨンカンパニーさん)

人形劇上演 午前11時30分
今年は岩見沢在住「ねぎぼう
ず」さんによる、人形劇を上
演します。お楽しみに!

今年も子ども関係機関の方
のご協力をいただき、就学前の
お子さんが親子で楽しめるイベ
ントを開催します。
いろいろなコーナーを用意し
て皆さんの参加をお待ちしてい
ます!



日時 **9月29日(日)**
10:30～13:00
場所 総合福祉センター「しゃるる」

子どもフェスティバル

まち という名の家族



一問い合わせー
子育て支援センター
☎72-1280